

ともしび ブダより

第101号



社会福祉法人

依田窪福祉会

事業別連絡先一覧

●法人本部

☎85-2202

[E-mail] info@yodakubofukushikai.jp

[U R L] <http://www.yodakubofukushikai.jp/>

●依田窪特別養護老人ホーム

☎85-2218

●短期入所生活介護事業

●依田窪福祉会居宅介護支援事業

☎85-2047

●相談支援事業 花もも

●ヘルパーステーションこすもす

☎85-0098

●デイサービスセンター 長門

☎68-0226

●サテライト事業所

デイサービスセンター 武石

☎75-0522

●小規模多機能型居宅介護 大門の家

☎41-2123

●デイサービスセンター 和田

☎88-0077

●高齢者生活福祉センター

●グループホーム和田

☎88-0088

特別養護老人ホーム ともしび

ともしびにもたくさんの春が来ました 🐛

迎春



庭先を散歩中
春の花を見つけました



可愛い赤ちゃんに、思わずにっこり

どんど焼き



稲の花を咲かせました



桃の節句



ユニットでお世話をしている
カブトムシも暖かさにつられて出てきました

依田窪福祉会居宅介護支援事業

～ 早目の一歩 ～

数か月前に、以前担当していたご利用者の写真コンクール入選の記事を見つけ、嬉しくて思わず拍手をしてしまいました。困難に直面していても楽しみや生きがいを見出し生活されていることが想像できて嬉しく思いました。

人と人とのつながりは大きな力になると思います。「空き家が増えて近所にお茶飲みするような人がいない」というような声をよく聞きます。令和6年度版高齢者白書でも、親しくしている友人・仲間がいるかとの調査では「いる」と回答した割合が、前回調査72.2%から46.8%に低下しています。また、人と話す頻度も「毎日」と回答した人が90.2%から72.5%に低下しています。

交流できる場へ自ら出掛けていくことも必要なのかもしれません。

本人、家族の「こうしたい!」という思いを聞き、その生活を支える一つの方法として、介護保険制度が利用できることを伝えています。どのようなサービスがあるかを提案し、その方の生活に合わせ一緒に考えていきます。また、最近は介護だけでなく複合的な課題を抱えている方もおり、必要に応じて行政や医療、地域包括支援センター等と連携しています。住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるように、サービス事業者ともチームで支援していききたいと思います。介護に関する悩みや不安などありましたらご相談ください。

ヘルプーステーションにすもす

日差しが強くなり、だんだんと暑い季節が近づいてきましたね。皆さん、体調はいかがでしょう？暑くなると特に心配なのが、脱水と熱中症です。まだ体が暑さに慣れていないこの時期は、思っている以上に体が水分を欲しがっています。こまめな水分補給を心がけてくださいね。私たちヘルパーも訪問の際には、必ず水分を摂っていたくようお声かけしています。それほど、脱水は注意が必要だということです。「飲んでいるから大丈夫」

夫」と思っている方も、もう少し意識して水分を摂るようにお願いします。私たちヘルパーは、生活のお手伝いはもちろん、体調の変化も見逃さないよう気を配っています。不安なことや気になることがあれば、遠慮なくご相談ください。これからも、ご利用者の皆さんが安心して住み慣れた場所で暮らし続けられるよう、そしてヘルパーとのご縁が末永く続くよう、精一杯お手伝いさせていただきます。

長和

Nagawa
Area

デイサービスセンター和田

継続は力なり

デイサービスを利用されている方は毎回20分ほどの運動を行っています。資格を持った職員が、ご利用者と一緒に運動の継続をサポートしています。

ロープを握りながら全身運動ができるレッドコード運動では、バランスや柔軟性の向上を目指します。4人一組で行うことで、前向きに取り組もうとする効果があります。

個別メニューでは、身体機能、認知機能を収集・分析し訓練計画を作成します。残存機能を活かすことが在宅での生活を継続させることが目的となります。歩行の安定や立ち上がり、日常のふとした動作が安定して行えるよう支援しています。



レッドコード



個別メニュー



姿勢サポート
クッション

また、利用中は介助や援助の中で、その方の残存能力を低下させない支援の方法は何か、ご利用者の一つ一つの動作を職員全体で考え実践しています。座っている時間も、姿勢サポートクッションを使用するなどし、正しい姿勢が継続できるよう取り組んでいます。

機能
訓練
スタート

8年前



継続
中



現在





新年度のスタートです！

4月1日より、デイサービスセンター武石が仲間となりました。

“デイサービスセンター長門・サテライトデイサービスセンター武石”として新年度のスタートです！ご利用者が「ここに来て良かった、楽しかった」と思っただけのご支援をしていきたいと思ひます。

さあ～どれから始めようかな…。楽しみのある行事を計画中です♡



やっぱり顔を見ないとね

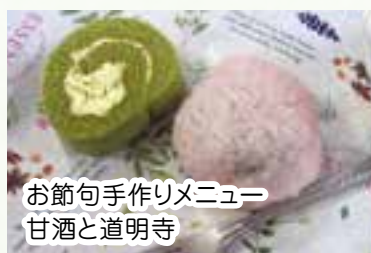
昔のように、隣近所のお付き合いがなかなかできなくなった皆さんにとって、デイサービスで顔なじみの方とおしゃべりは、何よりの楽しみです。

お互いが「来た、来た」と手を挙げて挨拶。顔なじみの方が休もうものなら、「どうした？」と心配され、再会の日には手を取り合っています。人の温かさ・大切さ・ありがたさ。4月から当事業所は、縮小して行っていますが、地域の方とのつながりを大事にしていきたいと思ひます。

地域交流「みんなで楽しもう世代を超えて」に参加しました。



いつもの仕事…お願いします。



お節句手作りメニュー
甘酒と道明寺



グループホーム 和田



笑う門には福来る

認知症が進行しても、その時に感じた感情は長く残ると言います（感情残像の法則）。ご利用者同士で感情や体験に共感する事で笑い合いプラスの感情が芽生え、楽しい雰囲気を感じて頂ける様に職員一同心がけています。



小規模多機能型居宅介護 大門の家



毎年恒例となった恵方巻づくり

具材作りから始め、好きなものを好きなだけ巻きました。「いただきます」の挨拶のあとは、ただただ、今年の恵方「西南西」を向いて黙々と食べる。

今年は茶碗蒸しも作っていただき、大活躍の皆さんです。お彼岸にはぼた餅を作りました。美味しいものは見て笑顔、食べて笑顔!!



日本財団 福祉車両助成2024

(福)依田窪福祉会 デイサービスセンター和田
車いす対応車(キャラバン)整備事業完了のお知らせ



日本財団さまの助成事業により、待望の車いす対応型送迎車が3月28日デイ和田に整備され長野日産上田国分店店長様より理事長に手渡されました。



15年間乗ったキャラバンとお別れし、新型のキャラバンは車いす4名対応10人乗りの車両です。手すりや照明が充実しており、乗り降りの苦勞が軽減されてご利用者・職員みな大喜びです。早速町内へドライブに行きました。



令和7年5月1日

発行者: 社会福祉法人依田窪福祉会 理事長: 吉池 順一 編集: 広報委員会 所在地: 〒386-0503 長野県上田市下武石776-1
TEL.0268-85-2202 FAX.0268-41-4200 E-mail: info@yodakubofukushikai.jp